



6/22(月)  
5年生  
田植え

22日(月)の1, 2校時に5年生が「田植え」を行いました。はじめに地域協力者の竹内さんから稲を植える時に気をつける点等の話を聞きました。



そのあと、竹内さんが5年生の田植えのために作ってくださった「田植え定規」を使って、子どもたちは苗を一つかみずつ植えていきました。腰を屈めた同じ姿勢での作業はとても大変そうで、きっとまだ、機械化が進んでいない頃の、田植え作業が重労働であったことも実感できたと思います。それでも、子どもたちは、お互いに声をかけ合いながら最後まで丁寧に植えていました。田植えの様子を見ていた安全監視員さんも「今年は、稲の並びがとてもきれいですね。」と感心していました。これからも「水の管理」や「肥料の調整」、そして「害虫の駆除」など稲が育っていく過程で行わなくてはならないことがたくさんあります。竹内さんのアドバイスをしっかり聞いて、美味しいお米が収穫できるように頑張ってください。今回も、田植え当日には、たくさんの保護者の皆様がお手伝いに駆けつけてくださいました。お忙しい中でのご協力、感謝いたします。本当にありがとうございました。



学校長 奥泉 憲

6/25(木)  
なかよし  
集会開催

25日の2, 3校時に「なかよし集会」が開催されました。本校の異学年活動(なかよし活動)の取り組みの一つで、異学年で構成される「なかよし班」が中心となって、各教室でお店を開きました。各班とも、これまで6年生が中心となり、出し物の話し合い、持ち物の確認等準備を進めてきました。段ボール等のゴミが出ないように、1年生から6年生までみんなで楽しめるようにと各班で工夫をこらしていました。当日、私も

全クラスを回らせてもらいました。私が感心したのは、各お店の工夫された出し物とともに、どのお店でも、受付係、ゲーム説明係、道具修理係、お客さんの呼び込み係等しっかりとした分担のもと、子どもたちが楽しそうな表情で自分の仕事を頑張っていたこと。ここ数年に渡って異学年活動を積み重ねてきた杉本小学校の良き伝統がしっかりと引き継がれていることがうれしかったです。

学校長 奥泉 憲



「なかよし集会」を企画した運営委員会のメンバーです。当日の進行役としても頑張りました。